



沖縄でトレイルO!

2007年3月4日 あけもどる大会 (沖縄県那覇市)

トレイルO委員会
小山太朗

「え～ッ? 沖縄でトレイルO!? ジャングルの中でハブに追っかけられて・・・マジカヨ～・・・?」

トレイルO 沖縄に進出

そうなんです。そのとおり、マジにやっちゃいました。「あの」沖縄で、「あの」トレイルOイベントが開催され、成功したのです。ついに日本の南端にまでトレイルOの波がその種を運びました。



本大会のトレイルOコース



公園の中はジャングルではありません

持した競技者でも結構悩まされ、満足しました。(なんと満点正解者 = 0)



沖縄は3月でも初夏の日差し

さて、これから・・・

初めての地での初めての大会は成功裏に終わりましたが、「さて、このあと、どう続けてゆくか」という課題がいつものように残ります。種はまいたが、どのように肥料を施し、誰が育ててゆくのか、流れをとめないようにするにはどうすればよいか。途切れのない具体的な方法が必要になってきます。沖縄の皆さん、遠くから馳せ参じたオリエンティアの皆さん、お疲れさまでした。また沖縄で会いましょう。

(こやま たろう)

遜色の無いコース

那覇市周辺の公園を訪ねたとき、ちょっとした「茂み」がガジュマルなどの亜熱帯植物の密生であることに気付いていたので、緑の深く茂った傾斜の急な末吉公園に到着して辺りを眺めたときには、こんなところでスプリントはともかく、トレイルOが出来るのか・・・と最初はいぶかったが、調査者やコース・プランナーの努力のせいあって、オリジナル・レベルとしては十分な地図とコースが提供されました。

沖縄独特の自然を存分に・・・

2.2Kmのコースは、さすがに丘の頂上の末吉宮までは登らなかった。(というより、車椅子が通れる道が無かった) かなりの急坂が続くのを辛抱すれば、沖縄独特の珊瑚の岩石や巨岩群、珍しい色とりどりの名も知らない美しい花々や植物などを楽しみながらの13コントロール+TCの本格的なもの。満を

デモ効果は抜群・・・

今回は、残念ながら移動障害者の参加はありませんでしたが、初めて参加される地元の人たちや、はるばると海を越えてやってきた県外からの大勢の参加者、応援者達で予想外に大賑わい。また「なにをしているんですか?」と公園散策者から声をかけられる場面も多く、フットOをはじめ、トレイルOのデモンストレーションとしての役目は十分に果たしたようです。



今回の役員メンバー(一部)
小泉成行、藤島由宇、児玉拓
山口征矢、上野山禎造、今井信親。
ほんとにご苦労さまでした。